

輸出国上位10			輸入国上位10		
国名	金額 (単位:100米ドル)	全輸出額に対する割合(%)	国名	金額 (単位:100米ドル)	全輸入額に対する割合(%)
日本	95619.0	18.7	ロシア	202040.9	52.0
カザフスタン	77056.0	15.2	日本	44524.2	11.5
中国	73243.5	14.3	中国	39388.4	10.1
イスラエル	67399.5	13.2	韓国	20339.5	5.2
ロシア	66892.0	13.1	ドイツ	14755.1	3.8
アメリカ	29839.2	5.9	アメリカ	14097.0	3.6
韓国	25491.1	5.0	チエコ	8250.1	2.1
イギリス	16529.8	3.2	シンガポール	6955.8	1.8
スウェーデン	11679.1	2.3	香港	5920.4	1.5
イタリア	11280.2	2.2	オーストリア	5627.3	1.4

モンゴルの主要輸出国(1995年) 市場経済研究所の統計資料をもとに作成。

国名	件数	投資額 (単位:100米ドル)	国名	件数	投資額 (単位:100米ドル)
1 ロシア	150	26517.59	14 台湾	6	1466.00
2 中国	165	19222.32	15 リヒテンシュタイン	3	1177.49
3 ポルトガル	1	13506.75	トルコ	6	1173.50
4 アメリカ	22	12770.00	17 ドイツ	13	1063.38
5 日本	36	11771.45	18 北朝鮮	6	978.94
6 イタリア	6	8537.70	19 チエコ	8	302.77
7 韓国	23	8449.77	20 カザフスタン	6	237.41
8 イギリス	11	3478.41	21 ユーゴスラビア	3	209.00
9 香港	16	3060.76	22 インド	4	184.00
10 カナダ	3	2802.42	23 スロバキア	1	154.89
11 シンガポール	15	1853.34	24 マレーシア	2	126.50
12 ニュージーランド	4	1799.18	25 デンマーク	1	82.30
13 スイス	4	1775.54	その他のカ国	24	576.41

モンゴルへの外国企業の投資 1990~96年10月(合計544件 123287300米ドル) 外国投資局の統計資料をもとに作成。

工業	112,742	モンゴルのGDP(1995年)
農牧業	143,681	単位:100万トウグル
建設業	8,691	Doing Business in Mongolia, 1996より
運輸業	13,720	
通信業	4,284	
商業	52,706	
サービス業	46,170	
その他	9,109	
合 計	391,103	

モンゴル国がまだ社会主義を標榜していた頃、「ソロソゴス(モンゴル語で朝鮮民族を表す言葉)」と言えば北朝鮮のことを指していた。民主化後、韓国から食料品、衣類、自動車などが多く入ってきて日常生活に浸透していく。じめると、「ソロソゴス」は韓国を指すことが多くなった。ただモンゴル国は北朝鮮との関係も継続している。

一九九〇年以降、ウランバートルには「レインボウクラブ」「ソウル」という二つの韓国レストランがオープンした。味付けが日本人の嗜好に合い、サービスも良いので日本人は

よく出かけるが、一般的のモンゴル人にとっては値段が少し高いこともあって、あまり評判は芳しくないようだ。また、韓国系の「ユンセイ友好病院」は医師も設備も充実しており、日本人も治療を受けている。

こうして見てみると、韓国の進出によって日常生活全般で恩恵を受けているのはモンゴル人よりもむしろ日本人ではないだろうか。韓国とモンゴル国の貿易額を見ると、輸出入とも世界各国中第六位、投資額は三位で日本のそれの一倍に達する。どうりでウランバートルに韓国製があふれているわけだ。

北朝鮮と韓国、両方に関係をもっているモンゴル国が、両国の対話を場となる可能性はないのだろうか。また、日本人と韓国人・朝鮮人がモンゴル国で会う機会も出てくるかもしれません。モンゴルを通じて二つの民族が接觸するといいこの元老院以来の希有な機会が、ギクシャクする日本と朝鮮半島との関係改善のひとつにつきつかなければ願つてもないことなのだが……。